

部下の主体的な考動力を上げる

「上司の質問力」習得研修

と き

2025年 10月 22日(水) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

～叱咤激励すれば萎縮し、指示命令すれば思考停止する令和時代の“部下の上手な育て方”！～

ご参加
いただきたい方

● 管理職・チームリーダーの方

- ※特に、
- 部下のやる気や主体性の掘り起こしに試行錯誤するも、部下はなかなか変わらずにお困りの方
 - 部下が日々自分の頭で考えて行動する“自律・自走”する風土やチームをつくりたい方
 - 指示した仕事しかやろうとしない“受け身体質”の部下にお困りの方

「質問」をうまく使う上司は、 「主体性にあふれ問題意識の高い部下」を育てることができる！

部下を育成するにあたって、従来の「上意下達」「指示・命令」「アドバイス」といった“縦の関係”から、近年では「伴走」「支援」「対話」といった“ヨコの関係”を構築する必要性が今、多くの組織で認識され始めています。

その理由は、上司が「伴走」や「支援」というフラットなヨコの関係で部下に関わることによって、部下の問題意識・責任感・主体性・やり抜く力が見える引き出されて自律的に考動していくようになり、その結果、「上意下達」や「指示・命令」というタテの関係や育成と比較して部下は段違いにスピード成長していくからです。

◆ 指示・命令やアドバイスに固執する上司は、「思考停止の部下」を拡大再生産してしまう…

実際、「指示・命令型」や「アドバイス型」の上司はコミュニケーションが一方通行になりがちです。タテの関係が固定化されてしまうと、部下は思考停止状態になりやすく、多くの場合、上司に対して面従腹背する残念な関係になってしまいます。その結果、“指示されたこと以上(以外)の仕事は絶対にやろうとしない部下(余計なことをすると叱られてしまいますので…)”や、“無難なことしかやらない部下(挑戦して失敗すると責任を取られますので…)”が拡大再生産されてしまうのです。

一方で、「伴走型」や「支援型」の上司は、双方向でコミュニケーションを取ることを常に意識して、日々部下と向き合おうとしています。このような上司は、部下の成長機会につながる様々な場面で、指示・命令よりも「部下の問題意識と主体性の発動を促す良質な質問」を上手に使います。実際、部下は上司から「良質な質問」をされると脳がポジティブな刺激を受けて思考がほぐれることにより、現状打開への着想が自然発生的に生まれやすくなり、新たなチャレンジに向けて様々な工夫を重ねていくようになります。

そこで本研修では、部下を持つ管理職やチームリーダーの方が部下育成において

- ① 部下の問題意識・主体性・創造性に“幅と奥行きのある思考(省察)”を促すことができる
- ② “先行き不透明で、正解がない時代”に必要な「活路を切り拓いていく前向きな気持ち(マインド)」を引き出すことができる
- ③ 部下が仕事で行き詰った時、状況を打開するきっかけとなる“今までとは違うモノの見方や視座を与える”ことができる

ようになる「質問の技術」を習得します。

伴走支援を常に意識して実践しているリーダーや優れたコミュニケーターは、「質問の技術」をうまく使いこなして部下の内発的なモチベーションを引き出し、部下が直面している状況の打開や部下の成長意欲に合わせて適切なタイミングで支援することができるのです。

部下の自律考動力を高めたい管理職・チームリーダーの方はぜひこの機会を有効活用してください。皆さまのご参加をお待ちしています。

◆ 研修フォローアップ(事後行動支援)のおすすめ



フォローアップ(事後行動支援)をオプションで付けることができます。

研修で学んだ「質問力」の更なる強化と実践力の定着に向けてラーニングコーチがサポートいたします。アクションプランシートを活用して、受講者は1か月間に2度、ラーニングコーチと直接やり取り(質問・アドバイスなど)することができます。フォローアップを実践された方と研修受講だけの方とを比較した場合、学びの差は後々確実に開いていきます。

詳しい情報を希望する方は、裏面参加申込欄に記載の担当者まで直接ご連絡ください。

◆ 研修プログラム (9:30～16:30)

1. オリエンテーション

・部下育成に「質問力(質問型アプローチ)」が必要な背景と理由

2. 実際の部下育成で、部下にどう“アプローチ”するか!?

＜質問力:基礎編＞

ケースワーク → グループディスカッション → 発表

(1) 「指示命令型」、「アドバイス型」、「質問型」特長の理解&使い分け方

(2) なぜ質問は部下のオーナーシップ(主体性&当事者意識)創出に有効なのか

(3) 部下育成に効果を生む質問と効果を生まない質問

3. 「質問力」を向上させる5つのポイント

講義 → ワーク

(1) 自分のための質問か、相手のための質問か、を常に意識する

(2) 拡大質問と限定質問をうまく使い分ける

(3) 話のチャンク(塊)を変える質問を使い分ける
(チャンクアップ/チャンクダウン/スライドアウト)

(4) 相手の視点を変える質問(立場/時制/立ち位置)

(5) Why(なぜ)をWhat(なに)化して質問する

4. 実際の部下育成で、部下にどう“アプローチ”するか!?

＜質問力:応用編＞

ケースワーク → グループディスカッション → 発表

(1) ここまでの学びを踏まえて「質問の応用スキル」を身につける

(2) それでも上手くいかない時に使う“取っておきの質問”

5. 研修のまとめ

・学びのポイントの総復習、質疑応答、決意表明、講師講評

◆ 講 師

中産連パートナー講師

(一財)生涯学習開発財団 認定マスターコーチ、コミュニケーショントレーナー

大学卒業後、大手の通信教育・出版事業を行う会社に入社。20年を超す社歴を通じて、マーケティング、商品開発、営業に従事し、アジア展開のバイオニアとして台湾支社長、香港現地法人社長を歴任する。その間、海外現地法人で経営の舵取りをしながら外国人を含め400名以上の部下をマネジメントし、能力を開発してきた経験を持つ。2007年10月に台湾で創業。日本やアジアの経営者、経営幹部をはじめとするビジネスパーソンに、コーチング、質問力の研修やコンサルティングを行っている。特に、ビジネスコーチングに関しては、プロコーチの卵を養成するクラスコーチの資格を持ち、多くのプロコーチを育てている。分かりやすい説明と高いファシリテーション力による研修は非常に実践的で分かりやすいと好評。

部下の主体的な考動力を上げる「上司の質問力」習得研修 (10/22) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	<table><tr><td></td><td>中産連会員</td><td>中産連会員外</td></tr><tr><td>セミナー受講のみ</td><td>36,300円(消費税込)</td><td>41,800円(消費税込)</td></tr><tr><td>フォローアップ(事後行動支援)付き</td><td>42,900円(消費税込)</td><td>48,400円(消費税込)</td></tr></table>		中産連会員	中産連会員外	セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)	フォローアップ(事後行動支援)付き	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)
	中産連会員	中産連会員外								
セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)								
フォローアップ(事後行動支援)付き	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)								
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。									
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご使用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。									
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会 場 受 講 の 場 合 ： 開催日の前日(土日祝日を除く) & 当日・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合 ： テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。									
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL : 052-931-9824 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp									

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

参加形態	フォローアップ (事後行動支援) を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
☐ 会場 ☐ オンライン				
☐ 会場 ☐ オンライン				
申込責任者 所属部課・役職名		申込責任者氏名(フリガナ)		E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		